嶺北圏域二級水系流域治水プロジェクト【位置図】

~圏域全体で地域の浸水被害を軽減させる流域治水~

福井県

○令和4年8月大雨や令和5年7月大雨など、近年県内各地で甚大な被害が発生したことを踏まえ、嶺北圏域全体で事前防災対策を進める必 要があり、以下の取組みを実施していくことで、大雨時の浸水被害を軽減する。





■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河川整備(浚渫・樹木伐採含む)
- 利水ダムの事前放流
- •森林整備
- 治山施設の整備
- 砂防関係施設の整備
- 下水道施設の整備・更新
- 田んぼダムの整備
- ・ため池の事前放流
- 雨水貯留浸透施設の整備等

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ふくい県域タイムラインの活用
- ・想定最大規模の降雨を対象としたハザードマップの周知・活用
- ・市町を超えた広域避難計画の検討
- ・小中学校等と連携した防災に関する出前講座の取組み
- ・避難行動のための情報発信
- ・重要水防箇所の情報共有と県・市町・地元による共同点検の実施
- ・要配慮者利用施設の避難訓練実施と避難確保計画の検証と改善
- ・氾濫危険水位等の基準水位の見直し
- ・水位計・量水標、監視カメラ設置
- ・地域防災マップの作成支援
- 水防資機材の配備
- ・地域・企業の連携による避難場所の確保
- ・コミュニティタイムラインの作成支援
- ・ハザードマップ・タイムラインを用いた避難訓練の支援
- ・関係者間の情報共有体制の確立と情報伝達訓練の実施
- ・内水ハザードマップの作成 等



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討などにより変更となる場合があります。

二級水系 流域治水プロジェクト

嶺北圏域二級水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】 ~圏域全体で地域の浸水被害を軽減させる流域治水~

福井県

● 嶺北圏域では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、県、市、町が一体となって以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期~中長期】砂防堰堤等のハード整備や山林、河道内の適切な維持管理を実施するとともに、あらゆる人が避難しやすい避難所環境整備、 防災学習、研修等を通じた地域住民への意識啓発などソフト対策を継続的に実施する。

